

YO-YO-MA &  
KATHARINA STOTT  
DUO RECITAL

# ヨーヨー・マ & キャサリン・ストット デュオ・リサイタル

フォーレ: 子守歌 op.16

ドヴォルザーク: わが母の教え給いし歌

フランク: チェロ・ソナタ イ長調 ほか

2023 10/25 (水) 開演18:45 (開場18:00)  
愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 25,000円 A席 21,000円 B席 17,000円 C席 12,000円 D席 9,000円 学生(抽選) 3,000円 (税込)

学生券  
26歳以下  
学生証提示

中京テレビクリエイションHPよりエントリー後抽選。詳しくは<https://cte.jp/gakusei/>をご覧ください。  
[一般席と並びでご購入されたい場合] 公演1ヶ月前に残席がある場合に限り、並びでご予約いただけます。  
詳しくは中京テレビクリエイションまでお問い合わせください。

※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。

【プレイガイド】 チケット一般発売日/6月2日(金) 11:00~

**Chuチケ** 052-308-8282 (平日11:00~17:00)  
<https://cte.jp/41cf/>



●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:240-445)  
●芸文プレイガイド 052-972-0430

【公演に関するお問い合わせ】

**中京テレビクリエイション**  
052-588-4477 (平日11:00~17:00)

※出演者、曲目等変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【主催】 CHUKYO TV 【協賛】 株式会社 名鉄AUTO

【後援】 アメリカ大使館  
【招聘・企画・制作】 キョードー東京 / 電通ミュージックアンドエンタテインメント  
フジテレビジョン / LEGARE

【協力】 株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ



# ヨーヨー・マ & キャサリン・ストット デュオ・リサイタル

## スーパーチェリスト、フェスティバルに帰還!

類稀な、妙なる音色と素晴らしい演奏力で人々の心をとらえ続け、  
圧倒的な人気を誇るスーパー・チェリストがフェスティバルに帰ってくる!  
ピアノは30年以上パートナーを務めるキャサリン・ストット。  
コンサートホールの美しい響きで、  
円熟したヨーヨー・マの世界をこころゆくまでお楽しみください。



### ヨーヨー・マ(チェロ)

チェリスト、ヨーヨー・マの人生とキャリアは、信頼と理解を生み出す文化の力に対する彼の不朽の信念を物語っている。チェロのレパートリーから新しい作品や馴染みのある作品を演奏し、社会における文化の役割を探索するために地域社会や機関と協力し、あるいは予想外の音楽形態に関与しているかどうかにかかわらず、ヨーヨー・マは想像力を刺激し、人間性を強化するつながりを育もうと努力しているのである。ヨーヨー・マは1955年、パリに住む中国人の両親のもとに生まれ、4歳のときに父親からチェロを習い始める。7歳でニューヨークに移り住み、ジュリアード音楽院でチェロを学んだ後、ハーバード大学で教養教育を受けた。これまでに100枚以上のアルバムを制作し、グラミー賞を19回受賞、9人のアメリカ大統領の前で演奏し、最近ではバイデン大統領の就任式で演奏した。全米芸術賞、大統領自由勲章、ビルギット・ニルソン賞など、数々の賞を受賞している。2021年には芸術のノーベル賞とも言われている高松宮殿下記念世界文化賞も受賞した。

2006年より国連平和大使を務め、TIME誌の「2020年最も影響力のある100人」の一人に認定された。ヨーヨー・マの最新アルバムは「3人のためのペーターヴェン」。ピアニストのエマニュエル・アックス、ヴァイオリニストのレオニダス・カヴァコスと録音した「交響曲第2番、第5番」である。

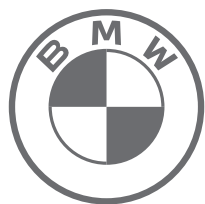
### キャサリン・ストット(ピアノ)

5歳のとき、居間にあったアップライトピアノと友達になり、8歳までに若い音楽家のための全寮制学校、クーディ・メニューイン・スクールに入学。そこで勉強している間に、ナディア・ブーランジェとヴラド・ブルルミュテールという二人の人物から大きな影響を受け、彼らからフランス音楽への大きな情熱に火がつき、特にフォーレは人生の中で最も愛する音楽家であり続けている。

その後、ロンドン王立音楽大学で学び、リーズ国際ピアノコンクールを経て、プロの音楽家としての人生を歩み始める。1978年、まったくの偶然からヨーヨー・マに出会ったことは、人生の中で最も幸運な瞬間のひとつとなり、1985年以來、世界の多くの国を訪れ、それぞれの伝統から多くのことを分かち合う音楽家たちとのコラボレーションを続けている。

現在は年に一度、オーストラリア室内楽フェスティバルの芸術監督として、多くの音楽家を集め、いつもとは違う方法で創造性への挑戦を楽しんでいる。若い音楽家と一緒に仕事することに情熱を感じており、現在、オスロの音楽アカデミーでも教えている。また、彼女のために素晴らしい曲を書いた作曲家のグラハム・フィットキンとはとても緊密で楽しい共同作業を行った。

【主催】 CHUKYO TV 【協賛】 株式会社 名鉄AUTO



35th  
Meitetsu AUTO



おかげさまで名鉄AUTOは、2023年4月28日  
創業35周年を迎えました。